



▲みなみの里のひまわり畑を背景に集合写真(ドローン撮影)を撮影

8月11日(金・祝)に筑前町のPRを目的とした「ちくぜんフォトモニターツアー」を開催しました。モニターツアーの参加者が現地で撮影した写真をInstagram(写真共有アプリ)等の媒体で発信することで、その情報を閲覧した全国の人にも筑前町を知ってもらうのが狙いです。撮影7割、観光3割のモニターツアーで写真が好きな人が集まりました。ツアーのメインはみなみの里のひまわり畑、他に夜須高原記念の森、旧三箇小学校、大己貴神社を回りました。モニターツアーで撮影された写真はInstagramのハッシュタグ「#ちくぜんフォト」で閲覧することが出来ます。また、「筑前町の魅力発信フォトコンテスト」も終わりに、昨年の9月に開催した「筑前町の魅力発信フォトコンテスト」秋・冬の部」と合わせるという1年分の写真が集まりました。現在、写真を活用する手段を検討しています。お楽しみに。



▲宮司さんから大己貴神社について学ぶツアー客

ちくぜんフォトモニターツアー開催



vol.13

原稿：武田
デザイン：甘城



長月
NAGATSUKI

※Instagramとは、写真を撮影、加工、共有できるスマートフォン向けアプリです。SNSとしての機能も備えています。現在、InstagramはiPhoneアプリ、Androidアプリが提供されています。

**筑前町の魅力発信
フォトコンテスト**
おかげさまで
1,500枚突破!
引き続き
秋・冬の部も開催予定!

地域おこし協力隊とは?
人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材を積極的に受け入れ、地域協力活動を行う。その定住・定着を図ることで、意欲ある都市住民のニーズに応えながら、地域力の維持・強化を図っていくことを目的とした制度です。(任期:最長3年間)
筑前町地域おこし協力隊の活動をもっと知りたい方は公式ホームページからチェック!各SNSにもアクセスできます!
筑前町地域おこし協力隊

イチニチクゼン

町内の人からすると何気ない日常。しかし、町外から来た地域おこし協力隊にとっては新発見! 筑前町の良さを見つけるコーナー。

 地域おこし協力隊 | フードイベントマネージャー
yoshihiro_okazaki 撮影場所 > 畑嶋地区



暑い夏にはサトウキビ畑がよく似合います。筑前町の黒糖は複雑な味がして美味しいですよ! 畑の中に入るとそこは静けさに包まれていて、風が吹くと葉っぱが歌い出します。「ざわわ…」と口ずさんでしまいたくなる気持ちを抑えつつ、遠い南国へと思いを馳せる。そして、モヒートで乾杯。そんな時間があっていい。

●地域おこし協力隊通信記事の過去掲載分は公式ホームページに掲載しています。